アイアンキング（1972～1973）

メディア	TV
ジャンル	特撮
製作国	日本
色彩	Color
TV放映	1972/10/08 ～ 1973/04/08 日曜日 19:00～19:30 東京放送

【解説】

日本転覆を企てる不知火一族を倒すため、国家警備機構から派遣された静弦太郎と霧島五郎の２人が、旅をしながら敵の本拠地を探す。不知火一族が怪ロボットを操り２人を襲うと、五郎は巨大ヒーロー・アイアンキングに変身、弦太郎とのコンビネーションで敵を倒していく。不知火一族は１０話で滅び、続いて独立幻野党・まぼろし兵団が恐竜ロボットを操り、そして宇虫人タイタニアンが怪獣に変身して２人の前に立ちふさがる。

アイアンキングの戦闘時間が１分、エネルギーは水、というのが目新しかったが、それ以上にシリーズ当初は、弦太郎が主役でありアイアンキングは助っ人的に描写されているのが画期的だった（シリーズ中盤以降では、アイアンキングの必殺技によって敵怪獣が倒されるなど、アイアンキングにヒーローとしての要素が出てきたが、これを惜しむファンも多い）。また、公的機関の工作員ながら、アウトロー的な弦太郎、旅を楽しんでいるかのような五郎のコンビが、コミカルさとペーソスとを兼ね備えた作品のカラーを浮き彫りにしている。全話の脚本を手がけた佐々木守の世界観が色濃く出た作品といえる。

なお番組当初は特撮番組あることよりも、当時人気絶頂であった石橋正次主演作であることが強くＰＲされ、予告編のナレーションも「第〇話を越えて石橋正次ますます好調！次週、石橋正次が〇〇（女優名）をゲストに迎えて送るアイアンキングにご期待下さい！」と、言う様な内容であった。

【クレジット】

監督	田村正蔵	
	外山徹	
	福原博	
	枝川弘	
	湯浅憲明	
プロデューサー	小林利雄	
脚本	佐々木守	
撮影	鈴木清	
視覚効果	日本エフェクトセンター	
美術	桜井克彦	
デザイン	池谷仙克	
編集	小出良助	
音響効果	石田サウンド	
音楽	菊池俊輔	
アクション	加藤寿	
擬斗	高倉英二	（若駒）
アクション	永野明彦	
	秋元羊介	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.

出演	石橋正次	静弦太郎（国家警備機構エージェント）
	浜田光夫	霧島五郎／アイアンキング
	堀田真三	不知火太郎（不知火一族頭領）
	森川千恵子	高村ゆき子（不知火一族スパイ）
	村松克巳	幻の月光（幻兵団首領）
	右京千晶	典子
	伊海田弘	
	阿部希郎	
	田中筆子	
	滝波錦司	

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.